

## ゴミとリサイクルの状況 2009 年度 (2009 年 4 月～2010 年 3 月)

※ゴミとリサイクルの状況データは、成蹊学園全体の数値です。

### ■ 学園のゴミ発生とリサイクル状況

ゴミ総量 495,663Kg

	ゴミ種別	ゴミ量	リサイクル率
可燃物 290,230Kg	紙類 (OA 紙、ミックスペーパー、新聞、雑誌、ダンボール)	143,090Kg	100%
	生ゴミ・布類・汚れ紙・割りばし・剪定枝	147,140Kg	0%
不燃物 176,683Kg	プラスチック・ビニール類	147,250Kg	100%
	ペットボトル	13,327Kg	100%
	缶・びん	16,106Kg	100%
粗大ゴミ 28,750Kg	木製品・金属等	28,750Kg	100%

ゴミの発生量は 495,663kg です。2008 年度比で総量は 0.51%減 (2,565kg) となりましたが、リサイクル率は約 70.3%に低下しました。リサイクル率の低下は、キャンパスの緑化や整備により、剪定枝が増えていることが主な原因と思われます。

リサイクルの取り組みとして、高等学校生徒会がアルミ缶回収を行っています。

大学では榊祭本部が大学祭で発生した 350kg の生ゴミをメタン発酵処理の原料として提供し、マテリアルリサイクルを行いました。また、大学学生環境委員会がペットボトルキャップの回収ボックスを学園内に設置し、途上国へポリオワクチンを提供するエコキャップ活動を行っています。

学園全体では紙資源リサイクルを推進し、ミックスペーパーをリサイクルしたトイレトペーパーを学園内で使用しています。